



< 朝霧晴れて >

撮影／山岸真理

理念 『夢』

すべての利用者様に、医療・福祉を介して「夢」を実現する。

<基本方針>

私たちは患者様とご家族様に、「夢」を提供します。

患者様とご家族様の笑顔が私たちの「夢」です。

- 1 私たちは、利用者様の尊厳と権利を重んじ、常に謙虚な気持ちで接します。
- 2 私たちは、プライマリーケアの精神を厳守し、実践します。
- 3 私たちは、プロとしての自覚を持ち、質の高いサービスを提供します。
- 4 私たちは、常に最新の知識を学習し、自己研鑽の努力を怠りません。
- 5 私たちは、※EBMに基づき、インフォームドコンセントに努めます。
- 6 私たちは、よい職場環境を構築し、チーム医療を円滑におこないます。

名寄三愛病院開設40周年に寄せて

これまでの歩み

1986年	名寄三愛病院 開設
1993年	医療法人社団 三愛会 設立
1993年	歯科診療併設
1995年	老人保健施設「ボヌール士別」 開設
1999年	通所リハビリテーション「名寄三愛デイケアセンター」 開設 居宅介護支援センター「居宅支援相談センターさんあい」 開設
2003年	認知症対応型共同生活介護 グループホーム「里の家」 開設
2010年	居宅支援相談センターさんあい 廃止
2011年	認知症対応型共同生活介護 グループホーム「里の家2号館」 開設
2011年	サテライト型小規模老人保健施設 ボヌール 開設



医療法人社団 三愛会

理事長 山岸真理

1986年（昭和61年）10月、この名寄のまちに名寄三愛病院が誕生しました。この年は、日本のバブル期が始まる年です。日本全体が好景気に沸いていました。当時の名寄市の人口は、風連町との合併前でしたが、3万3千人でした。

名寄三愛病院は長尾恒先生が初代院長でした。外来の待合室には、患者様があふれていたと言われます。病床数は今と変わらず90床で、一部屋のベット数が6床でした。1993年（平成5年）3月に医療法人社団三愛会に法人化し、1995年（平成7年）4月に老人保健施設ボヌールが開設され、1999年（平成11年）には名寄三愛デイケアセンターが開設されます。そして2003年（平成15年）11月にグループホーム里の家が開所されます。まさに日本の戦後復興から経済成長を遂げ、高齢者が増え続ける時代の波に乗った対応だったと思います。

ここに「2025年問題」があります。2025年（令和7年）は、戦後日本の経済を支えた団塊の世代が65歳以上を迎える年です。医療・介護・年金などの社会保障費の急増が予想され、2023年（令和5年）に「地域医療構想」が策定されます。現役世代の社会保障の負担を出来るだけ減らし、効率よく医療・介護を提供しようとするものです。全国の病床は高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4つに機能分化されました。患者様はその症状に応じて病院間で移動する体制を作りました。その結果、日本の病床数は減る事になりました。当院は、地域医療構想の流れに乗り、慢性期と一部回復期を担う病院としてその役割を担うこととし、この地区の基幹病院である名寄市立総合病院との連携を図ってきました。

現在の名寄市の人口は2万4千人足らずで、人口減少が進んでいます。これからは、高齢者の増加に伴う医療・介護の需要増加、労働人口の減少に伴う人材不足、経済成長の停滞が予想されます。

名寄三愛病院は、開設40周年にあたり、これまでの実績を礎にして、この地域の人たちに信頼され、不可欠な病院となれるよう歩んで行こうと思います。慢性期機能、一部包括機能有する病院としてその機能を充実させ、名寄市立総合病院と連携を強化していく所存です。

これからもご支援よろしくお願いいたします。

三愛病院レクリエーション・作品紹介 総

集編

これまで三愛病院ではたくさんのレクリエーションや作品作りをおこない、広報誌にて取り上げてきました。ここで、過去の記事を一気にご紹介いたします。



NO,33 2006年
11月号 秋祭り

デイケアセンターで行われた秋祭りの様子です。ほう引き・ヨーヨーすくい・綿飴・クレープ等のコーナーで皆さん楽しい時間を過ごしました。



NO,17 2004年
3月号 豆まき

NO,74 2013年
9月号 夏祭り



NO,100 2018年
1月号 市民文化祭出店

NO,100 2018年
1月号 クリスマス



NO,140 2025年
10月号 町内子供みこし

町内会の子供みこしが病院まで来てくれました。利用者様は1Fで入院患者様は2階から楽しませていました。



NO,127 2022年 7月号
春夏秋冬の屏風を貼り絵で作成



屏風作成時の何気ない会話をまとめましたのでお楽しみください

- (リハ) 最近**病棟生活レク**をしてないですね～。何をしたか覚えてますか？
(患者 A) **運動会**みたいな事したね～。皆で輪になってお手玉見たいのを早く渡した方が勝ちだったかな？
(患者 B) 何をやったか覚えてないわ(笑)
(リハ) Bさんの写真も残っていますよ！
(患者) 恥ずかしいから残さないで～(笑)



NO,140 2025年
10月号 打ち上げ花火

2階病棟 池田恭子 勤続40年（通算）

この度は名寄三愛病院開設40周年、誠におめでとうございます。
40年という長い年月を振り返ると、私にとって三愛病院は共に歩んできた大切な場所であると改めて感じます。

思い起こせば私は幼少の頃身体が弱く**三愛病院の前身である佐藤医院**にたびたび通院していました。
きゃしゃで可愛かった私は当時の佐藤智彦先生から「バンビちゃん」と呼ばれとても可愛がって頂きました。
その頃の温かい思い出は今でも心に残っています。その後、佐藤医院が閉院しその場で北医院が開院。私は准看護学院への入学を機に北医院へ就職しました。 准看護師の免許を取得する頃には北医院が閉院し再び佐藤医院が開院します。ここで、大人になった私は佐藤智彦院長に再会する事になりました。免許取得後、初めての仕事に出た日の事を忘れられません。佐藤院長から**お祝いの言葉をいただきナースキャップをかぶせて頂きました。看護師としての第一歩**を踏み出したその日の出来事は大切な思い出のひとつです。

その後、**佐藤医院は名寄三愛病院開設**となり、大きく立派な病院に戸惑いを感じながらも開院という大切な時期を**初代院長である長尾恒先生**はじめ職員一同で力を合わせ頑張ってきた事を懐かしく思い出します。
当時、名寄にはなかった**透析室が開設**され、それまで週3回旭川まで透析治療に通っていた患者様には大変喜ばれ、地域医療における三愛病院の役割を実感した事を覚えています。
また、名寄の病院では初めて各病室にエアコンが設置され患者様にとって過ごしやすく職員にとっても働きやすい環境を整えていただきました。入院病棟では24時間体制で付き添いの家政婦さんが常駐し患者様のお世話をしてくださり、夏祭りや盆踊り、各病棟でのレクリエーションなど盛んに行われていて、病院全体に活気が溢れていたことを懐かしく思います。最近は職員数も減り以前の様な行事を行う事が難しくなっていました。昔を知る物としては少し寂しさを感じることがありますが、それもまた**40年という長い年月の中で時代とともに変化してきた三愛病院の歩み**なのだと思います。

気が付けば三愛病院の開設40周年と同じく、**私自身も勤続40年**を迎えることが出来ました。
これまで長い年月、安心して働くことのできる環境を与えて下さったこと、そしていつも支えて下さった上司の皆様、共に頑張ってきた仲間たちに心から感謝しています。
三愛病院がこれからも地域の皆様に愛され必要とされる病院として、さらに歩みを重ねていかれる事を心より願っています。
私自身も三愛病院とともに歩んだ40年を誇りに思い、これからも一日一日を大切にしていきたいと思っています。

透析科 池田靖 勤続35年

開設40周年という節目を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

長年この職場で多くの仲間と出会い、喜びや苦労を分かち合いながら歩んできた日々は、私にとって大切な財産です。支えてくださった皆様への感謝を胸に、これからも初心を忘れず、一人ひとりに寄り添う気持ちを大切にしながら、より良い病院づくりの一員として微力ながら努めて参ります。 今後ともよろしく願いいたします。

薬局 勤続30年

1988年に薬局助手として入職し、一度退職しましたが、再び再雇用していただき30年が経ちました。もう一度この職場で働く機会をいただけたことに、心より感謝しております。**多くの先輩方に支えていただき、薬局の一員として今日まで歩んでこられたこと**を大変ありがたく思います。開設40周年を迎えられたことを嬉しく思い、これからも初心を忘れず、一つひとつの仕事を誠実に努めてまいります。

薬局 勤続30年

病院開設40周年、心よりお祝い申し上げます。
私は1996年（平成8年）3月に入职しました。
周囲の皆様に支えられ、勤続30年を迎えることができました。

今後も体調に気を付け、健康第一で仕事に励んでまいりたいと思います。

歯科 勤続30年

このたび、開設40周年という節目の年を迎え、心よりお祝い申し上げます。

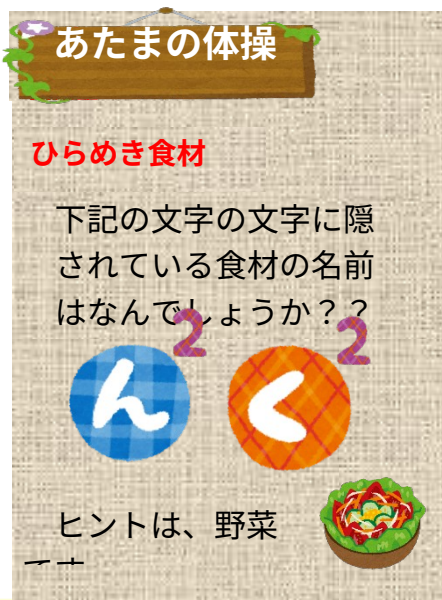
振り返れば良いことばかりでなく、地震による停電や数年にわたるコロナなど、困難なこともありましたが、そのたび皆さんと力を合わせて乗り越えてきた事が何よりの財産かと感じます。

私も30年勤めて参りましたが任期も終盤となりました。微力ながら最後まで貢献させていただき、病院の発展をお祈りしたいと思います。

デイケアセンター 小林千鶴子 勤続29年

開設40周年心よりお祝い申し上げます。
介護職員として1997年（平成9年）6月に入职しました。何も経験がありませんでしたが、患者様への対応や思いやりを持って接することの大切さを多くの患者様や先輩方に教えていただきました。

これまでの経験を活かし今後も三愛病院のスタッフとして微力ですが頑張っていきます。
今後ともよろしくお願いいたします。



三度の飯より写真が好き！という
山岸理事長のコラムです。

表紙の写真 < 朝霧晴れて >

秋になると、名寄は気温の寒暖差が激しくなる。天塩川と名寄川とで挟まれた街は、夜の気温低下で冷やされた空気中の水蒸気が霧となり名寄の街を包みこむ。朝日が昇ると気温が上昇し、山の上から霧が晴れはじめ木々が顔をだす。

令和8年10月 外来診察予定

曜日	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
午前					竹内	山岸	—
午後					山岸	池田・竹内	—
歯科					○	—	—
	4	5	6	7	8	9	10
午前	—	西堀・山岸	西堀	山岸	竹内	山岸	—
午後	—	池田	竹内	池田	山岸	池田・竹内	—
歯科	—	○	○	○	○	—	—
	11	12	13	14	15	16	17
午前	—	—	西堀・池田	山岸	千葉	山岸・千葉	—
午後	—	—	竹内	千葉	山岸	池田・竹内	—
歯科	—	—	○	○	○	○	—
	18	19	20	21	22	23	24
午前	—	西堀・山岸	西堀	山岸	竹内	山岸	—
午後	—	池田	竹内	池田	池田	池田・竹内	—
歯科	—	○	○	○	○	—	—
	25	26	27	28	29	30	31
午前	—	山岸	池田	山岸	竹内	山岸	—
午後	—	池田	竹内	池田	山岸	池田・竹内	—
歯科	—	○	○	○	○	—	—

都合により、外来医師が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

歯科の診療日は、○が記載されている日になります。歯科の診察時間は19時までです。



◆名寄三愛デイケアセンター

ご自宅まで迎えに行き、リハビリや入浴を行ないます。

◆名寄三愛リハビリテーションセンター

スタッフが、自宅に伺いリハビリを行います。

◆居宅介護支援センター「しあわせ」

名寄出張所

介護保険についての相談を行います。

〒096-0031

名寄市西1条北5丁目1番地19

TEL: 01654-3-3911

FAX: 01654-2-1555

ホームページ: <http://www.sanai-hospital.jp>

利用希望や話を聞いてみたい方は、